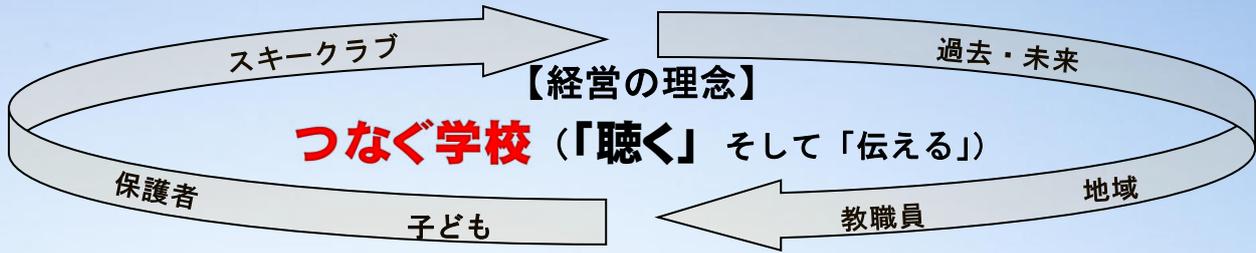




学校教育目標
郷土を拓く大地の教育



めざす子どもの姿
自立した学習者
協働して目の前の問題を解決していくことができる姿

めざす学校の姿
授業をもとに子どもたちをとりまく問題や課題を解決する学校

めざす教師の姿
子ども理解をベースに、子どもの心や思いに耳を傾け、つなぐ教師



重点活動

『子どもを主人公とした授業づくり』

- 9年間の学びをつなぐカリキュラムづくり
- 自分なりの学び方を身につける子ども
 - ・「本質的な問い」をもとにした授業改善により、「協働の学び」の質を高める
 - ・子どもと教師による見える評価基準（ルーブリック）の活用
 - ・学年に応じたPDCAサイクルで自学スタイル、主体的な家庭学習の取り組みを進める
 - ・道場・自学の時間で基礎的・基本的内容の定着を図る

重点活動

『ふるさと菅平に学び、郷土に生きる人材の育成』

- 故郷を愛し誇りに思う心情を育てる
 - ・9年間の菅平独自カリキュラムで行う生活科、総合的な学習の時間の充実
- ＜中学校＞
菅平の人・もの・ことに学び、地域の一員としての提案・発信
- ＜小学校＞
ドリームワークス活動の充実
 - ・特色ある教育過程（スキー科）をもとにスキーから学ぶ地域・スキークラブとの連携強化
 - ・キャリア教育との連携を推進

重点活動

『誰もが安心できる集団づくり』

- すべての子どもが安心して学べる集団づくり
- 自分も他者も大切に子どもの育成、相手意識の醸成
 - ・対話活動を通して自他を尊重する人間関係づくり
 - ・9年間継続した道徳教育・人権教育の充実により、違いを認められる人へ
 - ・児童会・生徒会等の自治活動を通じた体験
 - ・異年齢集団による活動を積極的に導入
 - ・スキー活動での体験

義務教育9年間の学びをつなぐ教育活動

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
夢中になって没頭活動や学び		好奇心をもって探求する活動や学び				社会と自分との関係、地域に働きかける活動や学び		
学習ルール・基礎基本の習得		学習内容の定着・充実		学習内容の向上・発展、自主学習		自主学習の進化、拡充		
小・中教員の相互乗り入れの授業による教科担任制の早期導入								
校内スキー教室・大会			スキー科・スキー課外活動			スキー科・スキー部活動		